

第 82 期

中間報告書

平成28年4月1日から
平成28年9月30日まで

平成28年12月

株主のみなさまへ

代表取締役社長 馬場 芳彦

株主のみなさまには、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第82期第2四半期（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）の営業の概況を、ここに中間報告書としてお届け申し上げますので、ご高覧賜りますようお願いいたします。

1. 営業の概況（連結）

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の着実な改善を背景に、個人消費が底堅く推移しており、新興国経済の減速の影響などから輸出・生産面に鈍さがみられるものの、基調としては緩やかな回復が続いております。また、海外経済では、米国につきましては、利上げ懸念はあるものの、個人消費の拡大を背景に景気拡大が続いています。欧州につきましても、英国のEU離脱問題の影響が限定的であること等から、緩やかな回復基調にあります。一方、中国につきましては、企業の投資減少や雇用調整の動きがみられ、景気の先行きに対する不透明感が強まっています。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、引き続き既存事業の強化と事業の見直しを推進し、収益体質の改善を図ってまいりました。その結果、売上高は、事務機器の受注減少等の影響から前年同四半期を下回りましたが、営業利益につきましては、主力の光学電子情報機器の増収効果および生産性の改善等により、前年同四半期に比し大幅増益の結果となりました。その一方、今年初頭より進行していた円高が、当第2四半期連結累計期間に更に加速したため、大幅な為替差損を計上することとなりました。

以上の結果、売上高は4,043百万円（前年同四半期比18.2%減少）、営業利益は163百万円（前年同四半期は7百万円の営業利益）となりましたが、経常損益は、海外連結子会社への外貨建貸付金および連結子会社の外貨建債権・債務の為替評価損の計上などにより、76百万円の経常損失（前年同四半期は18百万円の経常損失）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損益は、投資有価証券評価損の特別損失計上により92百万円の純損失（前年同四半期は、179百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、当期の中間配当につきましては、財務状況等を勘案し、大変遺憾ながら無配とさせていただきます。株主のみなさまには誠に申し訳なく深くお詫び申し上げますとともに、何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

今後の見通しにつきましては、売上高については、連結子会社の一部事業撤退による減収の影響はあるものの、監視カメラや入力機器等の光学電子情報機器について順調な販売を見込んでおります。損益面については、営業利益は、平成29年3月期第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）の業績結果等を踏まえ、当初予想を上回る見通しであります。経常損益は、上期に計上した為替差損の影響が大きく当初予想を下回る見通しであります。

現時点の通期の連結業績予想は、売上高が8,000百万円、営業利益は310百万円、経常利益は70百万円、親会社株主に帰属する当期純利益を60百万円と見込んでおります。

セグメント別の状況

事務機器事業

当事業は、複写機周辺機器、プロッタ及びプリンタの受注が減少したこと等により、売上高は981百万円（前年同四半期比48.5%減少）となり、セグメント損失は31百万円（前年同四半期はセグメント損失4百万円）となりました。

光学電子情報機器事業

当事業は、入力機器における受注増加に加え、新製品を投入した監視カメラ等の採算性改善により、売上高は1,909百万円（前年同四半期比21.2%増加）となり、セグメント利益については273百万円（前年同四半期比239.9%増加）となりました。

電装機材事業

当事業は、基板実装事業の受注が減少したことにより、売上高は995百万円（前年同四半期比26.7%減少）となり、セグメント利益は45百万円（前年同四半期比8.5%減少）となりました。

ソフトウェア開発事業

当事業は、第1四半期連結累計期間からソフトウェア技術者の派遣業務を開始し、売上高は50百万円、セグメント利益は2百万円となりました。

不動産賃貸事業

当事業は、商業施設等の賃貸により、売上高は106百万円（前年同四半期比2.0%増加）となり、セグメント利益は87百万円（前年同四半期比5.5%減少）となりました。

部門別売上高の状況（連結）

部 門	売 上 高	前年同期比増減率	構 成 比
	百万円	%	%
事 務 機 器	981	△48.5	24.3
光 学 電 子 情 報 機 器	1,909	21.2	47.2
電 装 機 材	995	△26.7	24.6
ソ フ ト ウ ェ ア 開 発	50	—	1.3
不 動 産 賃 貸	106	2.0	2.6
合 計	4,043	△18.2	100.0

主な経営指標等の推移（連結）

区 分	第80期 (平成26年度)	第81期 (平成27年度)	第80期 第2四半期	第81期 第2四半期	第82期 第2四半期
売 上 高 (百万円)	9,035	9,065	4,477	4,944	4,043
経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 (△) (百万円)	329	△86	160	△18	△76
親会社株主に帰属する四 半期(当期)純利益又は四 半期純損失(△) (百万円)	71	△338	56	△179	△92
1株当たり四半期(当期) 純利益又は1株当たり四半期 純損失金額(△) (円)	41.95	△197.69	33.08	△104.85	△53.89
総 資 産 (百万円)	9,480	8,635	9,495	9,267	8,450
純 資 産 (百万円)	5,495	5,015	5,446	5,269	4,912

(注) 当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。1株当たり四半期(当期)純利益又は1株当たり四半期(当期)純損失金額につきましては、第80期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し算定しております。

2. 連結決算ハイライト

○連結売上高 (単位 百万円)

第82期第2四半期			
4,043 百万円			
区 分	第79期	第80期	第81期
通 期	9,572	9,035	9,065
第2四半期	4,526	4,477	4,944

○連結営業損益 (単位 百万円)

第82期第2四半期			
163 百万円			
区 分	第79期	第80期	第81期
通 期	39	6	109
第2四半期	21	41	7

○連結経常損益

(単位 百万円)

第82期第2四半期			
△76 百万円			
区 分	第79期	第80期	第81期
通 期	162	329	△86
第2四半期	81	160	△18

○親会社株主に帰属する連結純損益

(単位 百万円)

第82期第2四半期			
△92 百万円			
区 分	第79期	第80期	第81期
通 期	△168	71	△338
第2四半期	40	56	△179

○通期の業績予想

(単位 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社 に帰属 する当 期純利 益
第82期通期 (予想)	8,000	310	70	60

(注) 上記の連結業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

3. 第2四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結会計期間 (平成28年9月30日現在)	前連結会計 年度 (平成28年3月31日現在)	科 目	当第2四半期 連結会計期間 (平成28年9月30日現在)	前連結会計 年度 (平成28年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	5,857	5,860	流動負債	2,875	2,824
現金及び預金	1,873	1,890	支払手形及び買掛金	1,029	1,319
受取手形及び売掛金	2,318	2,205	短期借入金	1,263	955
棚卸資産	1,303	1,524	未払法人税等	26	17
繰延税金資産	91	33	未払費用	68	84
その他の流動資産	270	206	その他の流動負債	487	448
貸倒引当金	△0	△0	固定負債	663	795
固定資産	2,593	2,775	長期借入金	163	265
有形固定資産	1,503	1,519	長期預り保証金	141	152
建物及び構築物	656	678	繰延税金負債	89	90
土地	709	710	退職給付に係る負債	233	245
その他の有形固定資産	137	130	その他の固定負債	36	41
無形固定資産	71	68	負債合計	3,538	3,620
投資その他の資産	1,017	1,187	(純資産の部)		
投資有価証券	958	1,084	株主資本	4,589	4,697
繰延税金資産	27	16	資本金	1,609	1,609
その他の投資等	57	110	資本剰余金	1,850	1,865
貸倒引当金	△24	△24	利益剰余金	1,365	1,457
資産合計	8,450	8,635	自己株式	△235	△235
			その他の包括利益累計額	286	318
			その他有価証券評価差額金	295	344
			為替換算調整勘定	31	21
			退職給付に係る調整累計額	△40	△48
			非支配株主持分	35	—
			純資産合計	4,912	5,015
			負債・純資産合計	8,450	8,635

4. 第2四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)
売 上 高	4,043	4,944
売 上 原 価	3,152	4,181
売 上 総 利 益	890	762
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	727	755
営 業 利 益	163	7
営 業 外 収 益	15	12
配 当 金	9	7
そ の 他 の 営 業 外 収 益	5	5
営 業 外 費 用	255	38
支 払 利 息	7	8
為 替 差 損	245	27
そ の 他 の 営 業 外 費 用	2	2
経 常 損 失 (△)	△76	△18
特 別 利 益	13	3
固 定 資 産 売 却 益	0	—
投 資 有 価 証 券 売 却 益	13	3
特 別 損 失	46	176
投 資 有 価 証 券 評 価 損	45	—
事 業 整 理 損 失	—	157
そ の 他 の 特 別 損 失	1	18
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 損 失 (△)	△110	△192
法 人 税 等	△17	△12
四 半 期 純 損 失 (△)	△92	△179
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	0	—
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 損 失 (△)	△92	△179

5. 第2四半期連結株主資本等変動計算書 (平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,609	1,865	1,457	△235	4,697
第2四半期累計期間中の変動額					
親会社株主に帰属する 四半期純損失	—	—	△92		△92
自己株式の取得				△0	△0
連結子会社の増資による持ち分の 増減		△15			△15
株主資本以外の項目の第2四半期 累計期間中の変動額(純額)					
第2四半期累計期間中の変動額合計	—	△15	△92	△0	△107
当第2四半期末残高	1,609	1,850	1,365	△235	4,589

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	344	21	△48	318	—	5,015
第2四半期累計期間中の変動額						
親会社株主に帰属する四半期純 損失						△92
自己株式の取得				△0		△0
連結子会社の増資による持ち分の 増減					35	20
株主資本以外の項目の第2四半期 累計期間中の変動額(純額)	△48	9	7	△31		△31
第2四半期累計期間中の変動額合計	△48	9	7	△31	35	△103
当第2四半期末残高	295	31	△40	286	35	4,912

6. 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	△18	430
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	13	△127
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	222	△45
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△156	△5
V 現金及び現金同等物の増減額	60	252
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,902	1,834
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	1,963	2,086

7. 株式の状況 (平成28年9月30日現在)

- (1) 発行可能株式総数 40,000,000株
 (2) 発行済株式総数 17,121,980株 (自己株式1,678,020株を除く。)
 (3) 株主数 2,664名

(注) 平成28年6月29日開催の第81回定時株主総会により、平成28年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施しました。これにより、発行可能株式総数は36,000,000株減少し、4,000,000株となっており、発行済株式総数は16,920,000株減少し、1,880,000株となっております。

(4) 大株主

株 主 名	持 株 数
M U T O Hホールディングス株式会社	3,300千株
T C Sホールディングス株式会社	3,000
C B C 株 式 会 社	435
オ リ ン パ ス 株 式 会 社	421
株 式 会 社 い な げ や	400
栗 本 英 有	384
ハヤカワインターナショナル有限公司	350
株 式 会 社 三 井 住 友 銀 行	323
セ コ ニ ッ ク 持 株 会	296
株 式 会 社 教 育 ソ フ ト ウ ェ ア	287

(注) 当社の自己株式(1,678千株)は、上記の表には、含まれておりません。

8. 取締役

(平成28年9月30日現在)

取締役会長	高山允伯
代表取締役社長	馬場芳彦
取締役	原田博司
取締役	鈴木章浩
取締役	坂本俊弘
取締役	小林裕輔
取締役 (監査等委員)	平林純一
社外取締役 (監査等委員)	村田憲司
社外取締役 (監査等委員)	大串章

○本報告書中の記載金額及び株式数は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

株式に関するご案内

事業年度……………毎年4月1日から
翌年3月31日まで

定時株主総会……………毎年6月下旬
基準日

定時株主総会関係……………毎年3月31日
その他臨時に必要な時は、あらかじめ公告いたします。

配当金支払株主確定日

期末配当金……………毎年3月31日

中間配当金……………毎年9月30日

単元株式数……………100株

(注)平成28年10月1日をもって単元株式数を1,000株から100株に変更いたしました。

公告方法

当社のホームページ (<http://www.sekonic-hd.jp/>) に掲載します。

ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告
をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人・同事務取扱場所

東京都中央区八重洲一丁目2番1号

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お問合せ先・郵便物送付先

〒168-8507

東京都杉並区和泉二丁目8番4号

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)

単元未満株式の買取請求・買増請求について

単元未満株式をご所有の株主様は、単元未満株式の買取請求又はお手
元の単元未満株式と合わせて単元株式となる株式の買増請求をするこ
とができます。お手続きは、お取引の証券会社へお申し出ください。
なお、本店特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、上記のみ
ずほ信託銀行本店証券代行部へお問い合わせください。

株式会社 セコニックホールディングス

〒154-0001 東京都世田谷区池尻三丁目1番3号
電話 (03) 5433-3611 (代表)